

兵庫県のみ漁場環境情報 (北淡・一宮海域 12号)

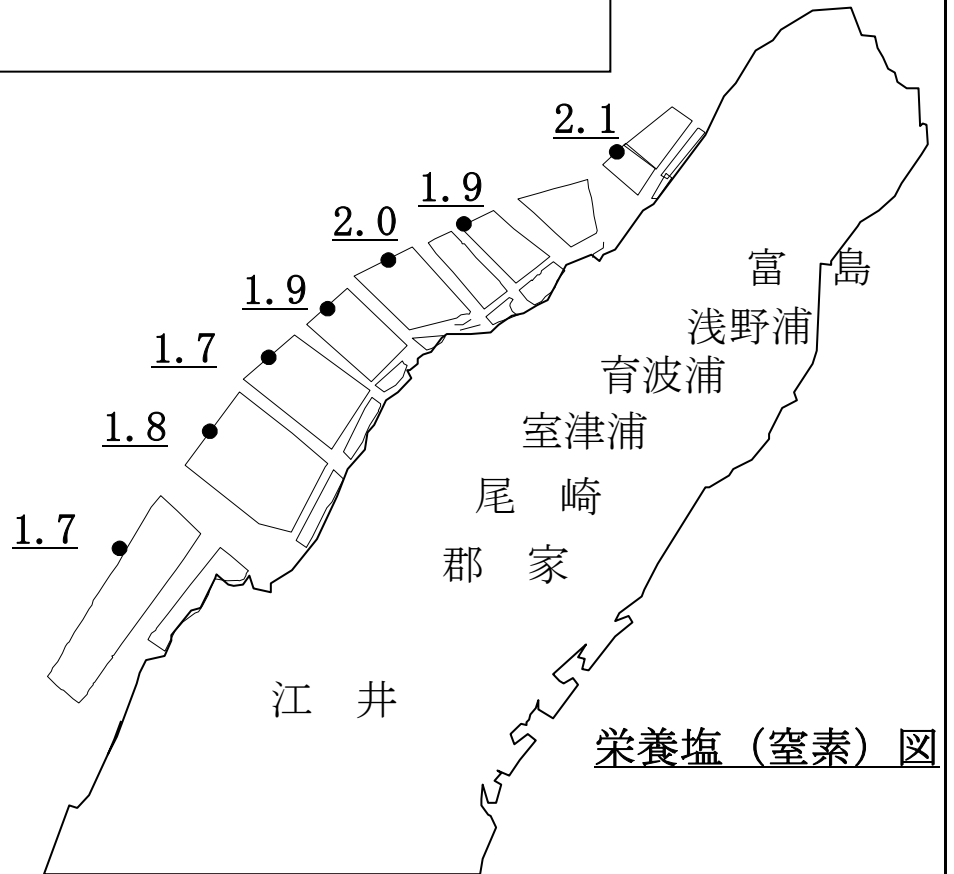
2019年 2月25日発行
 兵庫のみ研究所

今回調査は上げ潮時でしたが大阪湾全体に栄養塩が減少していることもあり、この海域全般に窒素は $2 \mu\text{g-at/L}$ 前後で前回 (2/13) 調査と比較し低下した値となっています。

(水温) $10.8 \sim 10.9^\circ\text{C}$ で漁場平均 10.9°C 。平年比 2.1°C 、昨年比 0.3°C とともに高い。

(珪藻) 珪藻はコシノディスカスが散見される以外はほとんど確認されず少ない状況。大阪湾でキートセロスを中心とした数種の小型珪藻の発生により湾全体の栄養塩が減少しており、明石海峡部周辺海域の窒素は $2 \sim 3 \mu\text{g-at/L}$ とやや低く、この海域においても $1 \mu\text{g-at/L}$ 台後半 $\sim 2 \mu\text{g-at/L}$ と減少傾向にある。

調査日：2月25日
 潮：上げ潮
 調査時間：8:16～8:57



	前回値	今回値	平年値	昨年値
水温	11.3	10.9	8.8	10.6
窒素	3.1	1.9	2.0	2.5
リン	0.49 (2/13)	0.41	0.32	0.28 (2/19)

